

年号	下郷町のできごと	世の中のできごと
明治13年 (1880)	○ 楠原小学校が豊成小学校、倉谷小学校が 栄富小学校と校名を改めた。	○ 福島県の小学校の就学率が、45.6 パーセントになった。 <small>じゅくりつ</small>
15年 (1882)		○ 安積そ水が開通した。 ○ 三島通庸が県令（今の知事）に なった。 <small>みしまつよう けんれい</small>
16年 (1883)	○ 松川小学校南倉沢分教場ができた。 ○ 役場の区画が改正され、栄富に戸長役場 がおかれた。 <small>く かく かいせい えいとみ こ なはら やべ ば</small>	
17年 (1884)	○ 日光街道（今の国道121号線）が開通し た。 ○ 中妻小学校ができた。 <small>かいどう</small>	
18年 (1885)		○ 内閣の制度ができた。 <small>ないかく</small>
19年 (1886)	○ 音金分教場の仮校舎ができた。 <small>おとかね かり</small>	○ 帝国大学令、小学校令、中学校 令、師範学校令が公布された。 ○ 義務教育が4年になった。 <small>ていこく せいけん しほん ぎむ きょういく</small>
20年 (1887)	○ 大内小学校、音金小学校、戸赤小学校、 塩生小学校ができた。 ○ 松川小学校は塩生小学校の分教室となった。	○ 東京に初めて電灯がついた。 ○ このころから、各地で運動会が ひらかれるようになった。 <small>でんとう</small>
21年 (1888)		○ 磐梯山が噴火した。 <small>ばんだいさん ふんか</small>
22年 (1889)	○ 町村制が実施され、楠原、旭田、長江、 二川の四つの村ができた。 <small>まちそとしがじゆされ ふなはら あさひだ ながじ ふたかわ</small>	○ 大日本帝国憲法が公布された。 <small>たい にほんていこくけんぽう</small>
23年 (1890)	○ 学区が改正された。 ○ 旭田小学校ができ、中妻、大松川、南倉 沢、音金、落合が分教室となった。 ○ 楠原小学校ができ、豊成、戸赤、大内が 分教室となった。	○ 第1回の帝国議会がひらかれた。 <small>ていこくぎかい</small>
26年 (1893)	○ 栄富小学校が新築された。 <small>しんちく</small>	○ 吾妻山が噴火した。 ○ 「君が代」が国歌になった。 <small>あづまさん ふんか こうか</small>
27年 (1894)		○ 日清戦争が始まった。 <small>にっしんせんそう</small>
29年 (1896)	○ 大内分教室が新築された。	○ 田島が町となった。